

令和4年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和4年5月19日(木) 午後3時開会

2 開催場所 根形公民館 2階視聴覚室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	田中 輝博
副委員長	齋藤 隆彦	委員	片寄 礼子
副委員長	大野 俊江	委員	山田 まち子
委員	鈴木 大介	委員	前田 元子
委員	代田 雅文	委員	石井 喜三江

(欠席委員)

委員	早川 敦	委員	篠原 和行
----	------	----	-------

4 出席職員

教育部長	小阪 潤一郎	長浦公民館顧問	地引 等
生涯学習課課長	高浦 正充	根形公民館館長	大田 知司
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
市民会館副主幹	三沢 徹	根形公民館主幹	葛田 陽子
平川公民館館長	中畑 浩治	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館顧問	在原 徹
長浦公民館館長	塩谷 利之		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 報告

(1) 令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について

7 議題

(1) 令和4年度市民会館・公民館の事業計画について

(2) 令和4年度公民館運営審議会の年間計画について

(3) その他

8 その他

9 議事

稲毛委員長

報告（1）令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料1 ページから22 ページに基づき、濱崎市民会館館長、今宮平川公民館顧問、塩谷長浦公民館館長、大田根形公民館館長、鹿嶋平岡公民館館長が説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

田中委員

根形公民館、平川公民館、平岡公民館が合同で地域人材育成講座を実施したとの説明がありましたが、どのようにして合同で開催することをなりましたか。「防災」というテーマであるから合同で開催したのでしょうか。あるいは、人材育成について各館で話し合っ方針を決めた結果、「防災」というテーマになり、合同で開催するという事で進められたのでしょうか。

中畑平川公民館長

根形公民館、平川公民館、平岡公民館は「防災」という同じテーマでありましたので、第1回は3館合同により有識者を招いた防災講演会を実施しました。

また、2回目以降は、平川公民館と平岡公民館の2館合同で避難所の設営を行いました。共通のテーマを持つ3館で連携を図り、合同でできる所は合同で実施しました。

田中委員

実施結果を見ますと、平川公民館は3回実施して合計18人、平岡公民館は3回実施して合計24人。それに対して、根形公民館は2回実施して172人となっています。根形公民館の人数が多くなっているのは、平川・平岡地区の人が根形公民館に参加したからでしょうか。

中畑平川公民館長

各館の人数はその地域の方の人数を数えていますので、根形公民館の人数に他館の地域の方の人数は含まれていません。平川公民館では地域人材育成講座とは別に、学校でも災害に関する講座を開催しました。

田中委員

今後も地域人材育成講座を実施していくうえで、従前の講座とは違った主旨の方向性として進めていくことができそうですか。

中畑平川公民館長

平川公民館では、公民館が避難所となることから、できるだけ多くの方に避難所設営を自主的に行い、知識や経験値を高められるような講座として進めていきたいと考えています。

田中委員

根形公民館では、以前から防災に関して事業を行っていましたが、地域人材育成講座として、これまでとは違った形で実施したのですか。

大田根形公民館長

3館が同じテーマの「防災」としていますが、平川公民館は「避難所運営」、平岡公民館は「みんなで作る地域の避難所」、根形公民館は「地域住民の防災意識の向上」と、内容は若干違ってきます。根形公民館については、日中、地元にいるのは中学生であることから、令和3年度は根形中の全生徒に事前学習会を経て、体育館で模擬避難所の体験を行いました。今後は、防災に関心を持った中学生に、さらに防災意識を高めていくようアプローチを図っていきます。

田中委員

「人材育成」という名称から、若年層の中学生を対象として、将来、地元の人材として担ってもらおうという意図があるのですか。

大田根形公民館長

数年後の将来は、地域防災という観点から力になってもらいたいと考えています。なお、令和3年度に実施した中学校での模擬避難所の設営にあたっては、当初はPTAや地域の方に設営を手伝ってもらおうことを計画していましたが、コロナの感染状況により実施できませんでした。よって、今年度以降は、地元住民の方にも防災意識を高めてもらうことを考えています。

田中委員

各公民館が作成した避難所マニュアルに基づいて、模擬避難所の訓練をこれから進める計画を立てているのですか。また、各公民館が作成したマニュアルをたたき台として、地域の方が自分達で避難所を開設して運営が設営できるようマニュアルをマッチングすればよいと考えますが、マニュアルと避難所や防災訓練との関係はうまくできているのですか。

今宮平川公民館顧問

令和2年度からワーキンググループにより、コロナ禍に対応した避難所運営マニュアルを作成しました。実際にマニュアルを地域の中でどのように活かしていくべきか、今年度は講座等においてマニュアルの実践化に向けて検討していきます。また、中学校のマニュアルも作成したので、中学生に対しても各公民館で学校と一緒に、動けるようにしていきたいと考えています。

大野副委員長

根形公民館では地域の中学生を対象にハザードマップを用いた学習を行うなど防災を身近なものとして捉えて災害に備えていくというように、これからの人材を育てていこうという動きがあります。また、平川公民館では中学校家庭教育学級で生徒と保護者を対象に避難所設営等を行っていました。このように、地元で一番力となるであろう中学生が、これからの地域人材になるのではないのでしょうか。中学生の力を地域力として、これからは中学生を核にして、それに親も巻き込んで、防災の教育を進めてほしいと思います。また、根形公民館で行ったハザードマップの学習をそれぞれの中学校にも取り入れていただきたい。

片寄委員

令和3年度3月の書面会議において根形公民館に質問しました件で、公民館まつりの代替行事として「令和3年度サークル等発表会」を開催した経緯や反省点などを伺います。

大田根形公民館長

令和3年8月末に公民館まつり第1回実行委員会会議を開催し、実行委員に対して、まつりの中止は考えず実施するとして説明をしました。その後、公民館まつりとしては中止という結論が出たため、名称を「サークル等発表会」と変更して、参加者の意思を聞きました。そして、第2回実行委員会会議を書面で実施し、参加団体等と調整をしながら、発表会や催し物を実施するに至りました。

片寄委員

5館が足並み揃えてということではなく、根形公民館は実行委員会会議を開いた中で、皆さんの発表したいという気持ちを尊重し、発表部門に限っては実行されたということによろしいですね。

大田根形公民館長

昨年度、袖ヶ浦市の社会教育機関が主催するイベント等のガイドラインを作成しましたので、5館で共通認識を持っています。このガイドラインに沿って実施が可能な範囲で開催しました。

事務局

他に質疑がないようですので、報告(1)については、これで終了いたします。

続いて、議題(1) 令和4年度市民会館・公民館の事業計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料23ページから33ページに基づき、濱崎市民会館館長、中畑平川公民館館長、地引長浦公民館顧問、平賀根形公民館顧問、在原平岡公民館顧問が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

斎藤副委員長

市民会館と平川公民館で幼児家庭教育学級を合同で開催すると説明がありましたが、事業計画の「目的・内容」の表現に両館の相違があります。変えている理由があれば教えてください。

濱崎市民会館館長

基本的には2館一緒に開催しており、要項では同じものを示しているのので、両館とも同じ内容となります。

片寄委員

市民会館の小・中学校家庭教育学級及び成人式は、令和3年度決算額より令和4年度予算額が上回っている理由は何でしょうか。

濱崎市民会館館長

令和3年度の小学校家庭教育学級は、合同講演会を開催したのみで、年明けにタブレット学習を計画していましたが、コロナのまん延防止等重点措置の対象区域になってしまったため実施できませんでした。よって、令和4年度に実施を計画しています。

中学校家庭教育学級は、昭和中学校で授業参観終了後に家庭教育学級の時間をもらい、校長から講話を聞くことにしたため、合同講演会の講師謝礼の執行額のみとなりました。

成人式については、令和4年から名称が変わることに伴い、立て看板の製作費として前年度より多い予算額となっています。

三沢市民会館副主幹

親行訓練入門講座を令和3年度まで実施していましたが、対象者が0歳から高校生の子を持つ親と幅が広がったので、乳幼児、小学校及び中学校の家庭教育学級の中で、講師を派遣いただくことに変更しました。その結果、講師謝礼の予算額が前年度より増えています。

片寄委員

参考資料34ページ「令和4年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策」の中で、施策の方向性(1)一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実施策の、②公民館事業への市民の意見の反映に、「市民の代表である公民館運営審議会の意見を反映した公民館の運営に努めます。」とあります。年間5回の公民館運営審議会の中で、公民館運営審議会委員としてどのように使命や役目を果たしていけばよいのか、事務局側として公民館運営審議会委員への要望などがあれば意見を聞かせてください。

濱崎市民会館館長

公民館運営審議会委員は学校教育や社会教育の団体の代表から選出されている委員については、それぞれの団体活動を通してのご意見や、一人の委員としての考えを述べていただきたい。公民館や社会教育に関することについて、職員が考えるのとは異なった建設的なご意見をいただきたいと考えています。よろしくをお願いします。

大野委員

市民会館の前年度の報告に、サークル会員のモチベーションの低下が課題だとありました。他の公民館も共通課題として捉えて、各サークルの活発に活動できるような力添えをしてほしい。前年の庄司委員から「子どもが親に話す機会を増やして、子どもの心と向き合う時間が必要である」という意見がありました。家庭教育学級等で、親子と一緒に活動するような機会を作ってほしいと思います。そして、平岡公民館の平岡ならではの講座と説明のあった国際理解セミナーが、ますます良い講座になってほしいと願います。

稲毛委員長

他にございませんか。

質疑がないようですので、議題(1)についてはこれで終了いたします。

続いて、議題(2)令和4年度公民館運営審議会の年間計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料37ページに基づき、三沢市民会館副主幹が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

(質疑等なし)

稲毛委員長

質疑がないようですので、議題(2)についてはこれで終了いたします。

続いて、議題(3)その他について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料38ページから40ページに基づき、三沢市民会館副主幹が説明。)

①令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について、篠原委員を推薦したことを報告します。

②令和4年度青少年健全育成市民会議の理事について、委員の皆様のご意向を伺います。

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

(質疑等なし)

青少年健全育成市民会議の理事について、立候補者はいないようですが、事務局で腹案はありますか。

事務局

田中委員にお願いしたいと考えています。

稲毛委員長

事務局より田中委員にお願いしたいという案が出ましたが、田中委員いかがでしょうか。

田中委員

承知しました。

稲毛委員長

田中委員の了承が得られましたが、皆様よろしいでしょうか。
(全員、拍手)

稲毛委員長

田中委員、よろしくお願ひいたします。

質疑がないようですので、議題（3）「その他」についてはこれで、終了いたします。

以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。慎重審議ありがとうございました。

午後4時45分 閉会

令和4年度第1回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和4年5月19日（木）

15時から17時まで

場所：根形公民館2階視聴覚室

次 第

（委嘱状交付）

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 審議会委員・職員紹介

5 報告

（1）令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について

6 議題

（1）令和4年度市民会館・公民館の事業計画について

（2）令和4年度公民館運営審議会の年間計画について

（3）その他

7 閉会のことば

第24期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿(令和4年度)

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員	すずき だいすけ 鈴木 大介	学校教育 小中学校長会代表	1期目
2	委員	しろた まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	2期目
3	委員	たなか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	3期目
4	委員	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	3期目
5	委員	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 スポーツ協会代表	委員長 8期目
6	委員	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	副委員長 3期目
7	委員	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 5期目
8	委員	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	3期目
9	委員	やまだ まちこ 山田 まち子	学識経験者	2期目
10	委員	しのはら かずゆき 篠原 和行	学識経験者	1期目
11	委員	まえだ もとこ 前田 元子	学識経験者	1期目
12	委員	いしい きみえ 石井 喜三江	公募委員	1期目

任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで
(鈴木委員は前任の退職に伴い、令和4年4月28日から令和4年6月30日まで)

報告(1)令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について

【市民会館】

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信		市民等	随時	45回	-	-
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育推進 家総事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(平川公民館と合同)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者	6月～12月	9回 (1回中止)	保護者118人、 幼児147人	市民会館14 平川公民館5
3			小学校家庭教育学級	昭和地区の小学生の保護者	11月17日	1回 (2回中止)	6人	0
4			中学校家庭教育学級	昭和中学校生徒の保護者	7月～12月	5回	40人	26
5			親業訓練入門講座	高校生までの子を持つ保護者	10月10日 10月17日	2回	22人	88
6			青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	昭和地区の小学4年～6年生	6月～12月	5回 (2回中止)	67人
7	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年相談員支部活動		昭和地区青少年相談員	通年		14人	-
8		地区住民会議(坂戸の森みどりの会)活動		昭和地区各種団体	通年		22団体	-
9		世代間交流事業		昭和地区の高齢者と親子	12月11日	1回	59人	-
10	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	昭和地区成人女性	8月～1月	6回 (1回中止)	113人	11
11			男性セミナー(旧さわやかセミナー)	市内在住・在勤の男性	12月12日	1回 (2回中止)	14人	0
12			舞台コーディネーター養成講座	大ホール利用者。高校生以上	7月～10月	4回	43人	60
13			単発講座	昭和地区の成人		中止		0
14		高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室(高齢者教室)	昭和地区の60歳以上の方	5月～1月	5回 (3回中止)	226人	0

No.	教育ビジョンの体系	事業名	対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
15	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	地域人材育成講座	昭和地区の成人	12月～3月	3回	18人	20
16	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	市民会館まつり代替行事「市民会館活動サークル等展示発表会」	市民	11月6日 11月7日	2日間	418点 1,396人	67
17	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業	各種団体等	通年		102点 8団体	-
18		第40回市民音楽フェスティバル(音楽協会との共催)	市民		中止		0
19		第34回芸能文化まつり(文化協会との共催)	市民		中止		0
20		ファミリー劇場	市民	7月25日	1回	360名	300
21		子ども会育成会支部活動	単子子ども会7団体	通年		7団体	-
22		利用者懇談会	定期利用団体	3月11日	2回	31団体	-
23	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	社会教育推進員	通年		9人	-
24	成人式		H13.4.2～ H14.4.1に 生まれた昭和地区の 新成人	1月9日		133人	559
25	公民館運営審議会		委員	5月～2月	5回	54人	383

○ 市民会館事業の総括

令和3年度の市民会館は、令和2年度のような休館こそなかったものの、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の発令に伴い、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、一定期間、利用時間の制限や市外の方の利用制限を行いました。

主催した事業・講座においては、途中、やむを得ず中止や延期とした回もありましたが、定員の縮小をはじめ、屋外や大ホールを活用するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに基づいた対策を行い、受講者の安全を最優先に考え慎重に実施しました。

また、サークルには、その時々で必要に応じた利用の制限をお願いし活動いただきましたが、継続した活動が出来ないことや発表の場を設けることが出来ないことなどによる、会員のモチベーションの低下が課題となりました。

1 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

① 公民館運営審議会の意向の反映

市民会館・公民館における各種事業の企画実施や公民館運営の諸課題について、年間5回当該審議会を実施し意見聴取を行った内容を、今後の公民館運営に反映していきます。

② 公民館運営の点検と評価

令和3年度に行われた事業・講座などを中心に、担当者毎で評価シートを作成し、良かった点や改善点を整理しましたので、今後の事業・講座運営等に生かしていきます。

③ 多様な主体との連携・協働の推進

様々な住民の学習ニーズに応えるため、生涯学習ボランティアである社会教育推進員の参画のもと各事業を実施しました。また、高齢者教室（昭和ふれあい教室）では、地域のシニアクラブの代表と社会教育推進員で構成する運営委員会において事業の企画、運営を行うことができました。

さらに、家庭教育学級は学校の協力のもとPTAとの共催により実施したほか、庁内関係課や社会教育関係団体などの地域団体を講師とするなど、様々な地域団体等と連携を図りながら効果的な事業の実践に努めることができました。

④ 市民への学習機会の提供と情報の発信

学習を希望される方が機会を逃すことのないよう、主催事業・講座などの募集や開催状況を広報そでがうらやホームページ、SNS等で発信しました。今後も継続した学習の場を提供するとともに、様々な情報発信に努めます。

2 家庭と地域の教育力の向上

① 家庭の教育力向上のための支援

家庭は子どもが社会生活を送るうえで必要となる基本的な生活習慣や、社会的なマナー

などを身に着ける上で重要な役割を担っており、保護者を対象に子育てのヒントとなる学習機会や家庭で楽しむ活動の提供と、同じ世代の子どもを持つ保護者同士のつながりを深めるため、下記のとおり家庭教育学級等を実施しました。

乳幼児家庭教育学級は、平川公民館と共催し、親子を対象とした体験型講座を中心に開催し、土日に開催した親子向け講座については、父親の参加も多く見られ、保護者向け講座では子どもを保育ボランティアに預け、熱心に勉強される保護者の姿が見られました。

小学校家庭教育学級は、5館合同講演会を会場参加及び Zoom によるリモート参加として、子ども達に広がる SNS (ソーシャルネットワークサービス) をテーマとして開催し、スマホ等の画面を見過ぎることによる健康への悪影響だけでなく、コミュニケーションへの影響やネットトラブルに巻きこまれないよう、保護者が子どもに SNS の安全な使用方法や家庭でのルールを教える大切さを学びました。

中学校家庭教育学級は、市民三学大学の動画視聴を皮切りに、昭和中学校のオープンスクール開催日3日間に合わせた対面での開催、合同講演会において講師と公民館、そして学級生自宅等を結んでの Zoom による開催など、様々なテーマ・時期・方法での学級開催ができました。

親業訓練入門講座は、子どもとのより良いコミュニケーション方法を学ぶため、グループディスカッションやロールプレイなどの体験学習(訓練)を中心に実施し、より良い親子関係を作るための知識、技術を学ぶ場を設けることができました。

コロナ禍において交流機会が減少している中で、それらの機会を求める声に応じることができ、かつ、子育てについて理解を促進する場を設けることができました。

② 地域の教育力の向上

子どもを取り巻く社会環境が変化していく中、心豊かな子どもを育成するため、地域の方々の協力のもと下記のとおり青少年健全育成活動を実施しました。

子どもチャレンジ教室は、体験型教室を中心に開催し、学年や小学校区の枠を超えて交流ができました。

青少年相談員支部活動は、予定されていたわんぱくクエストでのかき氷の提供やなんでもチャンピオン大会など、ほぼ全ての行事が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

昭和地区住民会議「坂戸の森みどりの会」は、地域で子どもを守る取組として、子ども安全パトロールや夏季愛のパトロールを実施するとともに、子どもたちの体験・交流活動等として予定していたものの内、世代間交流事業は昭和地区の協力者と小・中学生及びその保護者に参加いただき、クリスマスリースづくりをしながら、幅広い世代間における交流をすることができました。ペットボトルロケットづくりは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

3 つながり、支えあう社会教育の充実

① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

社会教育推進員との協働により、市民の学習ニーズや地域課題及び生活上の課題を的確に把握し、女性セミナー、男性セミナー、舞台コーディネーター養成講座、昭和ふれあい

教室（高齢者学級）を実施し、様々な体験型・講義型の講座を実施しました。単発講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

また、地域人材育成講座では「地域理解」をテーマとし、昭和地区のウォーキングマップの作成に取り組みました。今後も同じ内容で講座を継続しながら、受講者による自主的な学習活動が展開できるよう支援していきます。

市民会館まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により中止とし、代替行事として活動サークル等展示発表会を開催し、活動を継続しているサークル等に加え、昭和地区の保育園や認定こども園、小・中学校・高等学校から出展にご協力をいただいたことにより、昨年度以上に多くの方々にご来場いただくことができました。

② 社会教育関係団体の活動への支援

社会教育関係団体や公民館等で活動するサークルが、自主的な活動を継続できるように、アドバイスや団体活動の活性化に向けた会員募集支援などを行いました。

また、文化・芸術活動を活性化できるよう、希望する団体にロビー展示の機会を提供しました。音楽協会との共催による「市民音楽フェスティバル」と文化協会との共催による「芸能文化まつり」を開催予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら中止となりました。

③ 社会教育施設の環境整備

大ホール及び中ホールの音響設備であるワイヤレスシステムを電波法の改正に対応した機器に更新するとともに、経年劣化した大ホールピンスポットライトの更新、大ホール棟空調設備エアハンドリングオーバーホール工事を行ったことで、利用者の利便性向上を図ることができました。

今後も“with コロナ”“post コロナ”を視野に入れ、市民が学び、つながり、支えあう社会教育の拠点として、住民主体の学習活動を展開し、心豊かなたくましい人づくりと地域づくりの実現に向けた運営を行います。

【平川公民館】

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信		市民等	随時	75回	-	-
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(平川公民館と合同)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者	6月～12月	9回 (1回中止)	保護者118人、 幼児147人	市民会館14 平川公民館5
3			小学校家庭教育学級	中川小学校児童の保護者	6月～12月	5回	39人	18
4			中学校家庭教育学級	平川中学校生徒の保護者	6月～12月	4回 (1回中止)	16人	0
5	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年教育推進事業	子どもクラブ	中川小児童	5月～12月	4回 (3回中止)	45人	16
6			書き初め教室	中川小学校3～6年生	12月	1回	7人	5
7		青少年相談員支部活動		中富地区青少年相談員	通年		9人	-
8		地区住民会議(中富ふれあいの会)活動		中富地区各種団体	通年		16団体	-
9	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	中富地区の成人女性	5月～12月	4回 (4回中止)	38人	35
10			園芸講座	市内在住・在勤成人	5月～11月	4回 (4回中止)	44人	24
11			単発講座	市民	9月～12月	2回 (1回中止)	47人	2
12		高齢者いきがい促進事業	うぐいす学級(高齢者教室)	中富地区の60歳以上の方	6月～12月	4回 (4回中止)	60人	14
13			おでかけ高齢者講座	中富地区の60歳以上の方	5月～3月	中止	0	0
14		地域人材育成講座(防災)		中富地区の市民	6月～12月	3回	18人	30
15		各種行事推進事業	平川公民館まつり代替行事「平川公民館作品展示会」		市民	11月13日 11月14日	2日間	287点 221人

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
16	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体	通年		226点 10団体	6
17	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	子ども会育成会支部活動		単位子ども会	通年		3団体	-
18	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	利用者懇談会		登録サークル・定期利用団体	3月	1回	16団体	0
19	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		社会教育推進員	通年		9人	-
20	成人式			H13.4.2 ~ H14.4.1 に 生まれた中 富・平岡地 区の新成人	1月9日	1回	91人	-

○ 平川公民館事業の総括

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用がありましたが、閉館することなく、利用時間や人数、内容等の制限を行いながら、施設の貸出しを行いました。

また、主催事業は、対象者や内容を鑑み、講師や社会教育推進員等と調整しながら、可能な範囲で実施しました。実施に際しては、引き続き感染症対策として、換気や「3つの密」の回避、消毒に努めました。

その他、平川公民館は5月より新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場としての断続的な使用があったため、体育室や多目的室等を一般に貸出す期間が限られ、サークル活動に影響が出てしまいました。

1 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

①市民への学習機会の提供と情報の発信

公民館講座として、地域住民の幅広い学習ニーズに応え、生涯学習、社会教育の振興を図るため、講座生のアンケートを初めとした意見聴取を行いつつ、社会教育推進員の参画により学級・講座の企画・運営を行い、成人教育推進事業や高齢者いきがい促進事業等の各講座を実施しました。

成人教育推進事業は、女性セミナー、園芸講座、単発講座を行い、学習するだけでなく、講座生の交流を図ることができました。

単発講座においては、初心者・シニア向けスマートフォン教室を行いました。1回では受講できない方が多くいたため、2回行うこととなりました。災害時に役立つ機能や使用方法、インターネットの検索方法など、すぐに役立つ学習ができました。この教室については学習ニーズが高いため、来年度は年間5回開催予定の講座とすることにしました。

高齢者いきがい促進事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になってしまった計画もありましたが、座学を中心に、感染対策をしながら取り組みやすい内容を行いました。自宅から公民館への移動手段がない方々、また、講座が中止となった場合、学習や、公民館に集まることを楽しみにしていた方々に対してのフォローを検討することが課題となっています。

また、公民館への理解を図るため、ホームページやフェイスブックの更新を随時行い、情報発信に努めました。また、公民館だよりを発行し、地域に公民館事業等の紹介を行いました。

2 家庭の地域の教育力の向上

①家庭の教育力向上のための支援

子どもの発達段階に応じ、市民会館と合同で乳幼児家庭教育学級を、中川小学校児童の保護者を対象に小学校家庭教育学級を、平川中学校生徒の保護者を対象に中学校家庭教育学級を実施しました。特に、今年度からは、令和2年度に作成した「小中学校家庭教育学級 運用のてびき」を活用し、実施の流れをPTAと確認し合いながら行

いました。

乳幼児家庭教育学級は、市民会館と共催し、親子を対象とした体験型講座を中心に開催しました。土日に開催した親子向け講座については、父親の参加も多く見られたほか、保護者向け講座では子どもを保育ボランティアに預け、熱心に勉強する保護者の姿が見られました。コロナ禍において保護者同士の交流機会が減少している中で、それらの機会を求める声に応じることができ、かつ、子育てについての学習を深める場を設けることができました。

小学校家庭教育学級は、PTA の積極的な協力により、密に連携をとりながら講座の運営ができました。「小中学校家庭教育学級 運用のてびき」を用いて家庭教育学級の趣旨や目的を的確に説明できたことにより、より充実した内容の講座を企画することができました。

中学校家庭教育学級は、今年度から PTA への委託形式ではなくなったことにより、公民館と PTA 共同で講座の企画ができ、小中学校家庭教育学級合同座談会や生徒と合同での避難所開設体験など、例年になかった内容の講座を開催することができました。今後は、就労している方も時間を気にせずに閲覧することができる YouTube 配信等の検討が課題となりました。

②地域の教育力の向上

子どもクラブは、今まで中川小学校と平岡小学校の4年生から6年生を対象にしていましたが、今年度は、中川小学校の全学年を対象に実施しました。

事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により数回中止になってしまいましたが、普段体験できないような内容を中心に企画し、参加した児童同士で交流を深める姿がみられました。屋外で行ったザリガニ釣りでは保護者も対象としたこともあり、多くの児童・保護者の参加がありました。

また、青少年の健やかな成長と安全を守るための取り組みを行っている中富地区住民会議「中富ふれあいの会」の構成団体として事務局を務め、活動を支援しました。昨年度と同様に、コロナ禍により研修会やデイキャンプが中止となりましたが、代替事業として中川小学校の花植えや、平川中学校への土や肥料の提供を行いました。

青少年相談員中富支部活動への支援についても、新春チャンピオン大会が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

3つながり、支えあう社会教育の充実

①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

令和3年度から始まった地域人材育成講座では、防災をテーマに、講演会やワークショップ、移動教室を、根形公民館や平岡公民館と共催で実施しました。9割以上の参加者が学習した内容が生活に結び付いていると感じるなど、生活に密接した内容を実施し、参加者の防災意識を高めることができました。

今後は、防災や避難の基礎を学びつつ、災害時の避難所設営や運営等に対し、どのような役割が必要で、各人がどう携わることができるかを地域住民自らが考え、実際に避難所生活が機能するよう地域の連携を促すことを目指し開催します。

また、地域の方の協力、参画により鯉のぼり等を初めとした季節のディスプレイや、ハロウィン時にカボチャの重さ当て等ロビーイベントを行うことにより、平川公民館への親しみと、地域住民同士の交流を図ることができました。

ロビーワークは、講座のように人を集めなくても実施できることが多いため、今後もコロナ禍でもできる、地域活性化の一助となるような試みを検討します。

②社会教育関係団体への活動への支援

サークル活動のあり方について理解を図るほか、利用者の意見、各団体が抱える課題について意見交換をするため、定期利用団体との利用者懇談会を開催しました。

また、ロビー展を開催して、袖ヶ浦市文化協会加盟団体や登録サークルなどの社会教育関係団体の活動成果の発表機会を提供するとともに、市民に芸術に親しむ機会の提供を行いました。

③学び支える地域人材の育成と活動の促進

主催事業の企画、運営において、社会教育推進員の参画を図り意見を反映させながら、職員と共に講座等を実施しました。

④社会教育施設の環境整備

施設の貸し出しに関して、ちば予約システムを活用し、利用者の利便性の向上と、平等な利用の促進を図りました。

また、定期的に施設の安全点検を行い、随時修繕や利用者の安全確保のための措置を行い、施設の整備に努めました。

【長浦公民館】

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信		市民等	随時	85回	-	-
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育推進事業 総合事業	子育てパパ応援講座	2歳から就学前の幼児を持つ保護者(父親)	7月～12月	5回	保護者57人、 幼児73人	21
3			小学校家庭教育学級	長浦・蔵波地区の小学生を持つ保護者	7月～2月	7回 (1回中止)	92人	0
4			中学校家庭教育学級	長浦・蔵波地区の中学生を持つ保護者	7月～12月	5回	67人	0
5	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年教育推進事業	わんぱく教室	長浦・蔵波地区の小学生	5月～12月	6回 (2回中止)	123人	32
6			長浦ジュニアお琴教室	長浦小・蔵波小・昭和 小・奈良輪小の4～6年生	5月～3月	9回 (4回中止)	73人	0
7		青少年相談員支部活動		長浦支部青少年相談員	通年		22人	-
8		長浦地区住民会議(ながうら青空の会)活動		長浦地区各種団体	通年		25団体	-
9	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	長浦地区の成人女性	5月～1月	8回	151人	42
10			男性セミナー	市内在住・在勤成人男性	5月～1月	6回	32人	17
11			ながうら遊学塾	成人(長浦地区優先)	6月～1月	7回	161人	40
12			お正月飾りづくり講習会	市内在住・在勤成人	12月22日	1回	26人	11
13		高齢者いきがい促進事業	長浦さわやかスクール(高齢者教室)	長浦地区の60歳以上の方	6月～1月	6回 (2回中止)	153人	53
14		地域人材育成講座		長浦地区の成人	10月～12月	3回	10人	3

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)
15	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	各種行事 推進事業	長浦公民館作品展示会	市民	11月12～14日	3日間	541点 976人	109
16	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援		ロビー展示	各種団体、サークル、市内小中学校	通年		174点 11団体	0
17			子ども会育成会支部活動	単位子ども会4団体	通年		4団体	-
18			利用者懇談会	各種団体、サークル	3月	1回	61団体	-
19	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		社会教育推進員	通年		9人	-
20	成人式(長浦地区)			H13.4.2～H14.4.1に生まれた長浦地区の新成人	1月9日		90人	-
	成人式(蔵波地区)			H13.4.2～H14.4.2に生まれた蔵波地区の新成人	1月9日		129人	-

○ 長浦公民館事業の総括

長浦公民館は、第3期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かで いきいきとした 人づくり」の実現に向け、社会教育推進員や社会教育関係団体等との連携により、各種事業を実施しました。

1 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

① 市民への学習機会の提供と情報の発信

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応えるために関係機関・団体の学習情報を収集・共有するとともに、主催講座の開催状況などを随時ホームページやツイッターで発信しました。また、公民館だよりを発行し地域への情報発信に取り組みました。

2 家庭と地域の教育力の向上

① 家庭の教育力向上のための支援

子どもの発達段階に応じて、「子育てパパ応援講座」「小学校家庭教育学級」「中学校家庭教育学級」を開設しました。

子育てパパ応援講座は、今年度より対象者を小学校就学前の子を持つ父親として実施しました。15名の募集に対し、29名の申し込みがあり、父親の子育てに関する関心の高さを感じました。

講座では父親と子どもが昆虫採集、松ぼっくりのクリスマスツリーづくりなどの体験や、同世代の子を持つ親との交流をすることができました。

小学校・中学校家庭教育学級は、時間管理教育講座など家庭の教育力向上の支援を目的とし、オンライン講座を中心に実施しました。

② 地域の教育力の向上

青少年教育推進事業として「わんぱく教室」「長浦ジュニアお琴教室」を開設しました。

わんぱく教室では、子どもたちに潮干狩りといった自然体験や、フラワーアレンジメントなどの体験の機会を提供し、体験の感想を述べあうなどの活動を通して、参加児童相互の交流を図ることができました。また、親子防災スタンプラリーは、初めての取り組みでしたが参加した親子に、防災や減災について家族で話し合うきっかけを提供できました。

長浦ジュニアお琴教室では、小学校4～6年生を対象に10名の募集に対し10名の応募があり、月1回をペースに練習しました。今年度も、コロナ禍のために発表会は設けられませんでした。長浦公民館作品展では動画を使って練習の成果を披露することができました。

3 つながり、支えあう社会教育の充実

① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

成人教育推進事業として「女性セミナー」「男性セミナー」「ながうら遊学塾」「お正月飾りづくり講習会」を、高齢者いきがい促進事業として「長浦さわやかスクール」を、

地域人材育成講座として「地域デビュー講座」を、各種行事推進事業として「長浦公民館作品展示会」を開催しました。

女性セミナーでは、レクダンスなどの運動や災害に備えての学習などに取り組み、講座生の交流を図りました。災害に備えての講座は、近年、災害を身近に感じているからか、講師に対して積極的に質問する姿が見られました。

男性セミナーでは仲間づくりが目的であるため、調理実習やD I Yなどを通じて参加者同士の交流を図りました。D I Y教室は、コロナ禍によって人気が高まっていることもあって大変好評でした。

ながうら遊学塾では、ニュースポーツであるモルックの体験や、ハーモニー体操、ハンガーを使ったクリスマスリースづくりなど「楽しみながら学ぶ」をテーマに各講座に取り組みました。

お正月飾りづくり講習会は例年開催していますが、定員15名に対し28名の応募があり、定員を増やして実施するほど好評でした。

長浦さわやかスクールでは、三密や接触を避けた軽運動や映画鑑賞の機会を提供しました。また、グラウンドゴルフ大会等では講座の参加者からいきいきとした笑顔が見られ、心豊かで生きがいのある高齢期を過ごすという講座の目的を達成できました。

地域デビュー講座では地域活動を知り、体験することで地域とのつながりを持ちたいと考えている方の地域デビューのきっかけづくりをすることができました。受講者の中には今後も地域活動に参加することを希望し地区住民会議の会員となった方もいました。

長浦公民館作品展示会では、長浦公民館登録サークルや、長浦地区の小中学校、特別支援学校、幼稚園、保育所が絵画や工芸作品などを展示するとともに、サークル会員募集やサークルの成果を模造紙により掲示しました。コロナ対策のため、直接ステージ等での発表はできませんでしたが、希望するサークルの練習風景などを動画撮影し大型スクリーンで何度も上映を行いサークル活動の良いPRの場となりました。

② 社会教育関係団体の活動への支援

公民館の利用及びサークル活動のあり方について理解を図るとともに、情報交換をとおして定期利用団体の活動の充実を図ることを目的に、利用者懇談会を開催しました。

また、年間を通してロビー展を開催し、各種団体やサークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会を提供しました。

③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進

社会教育推進員と職員が協力し、お互いの意見を反映させながら公民館事業の企画運営を行い、事業を実施しました。

④ 社会教育施設の環境整備

定期的な施設点検により各施設の状況を把握し、必要箇所の修繕を行うなど、適正な維持管理に努めました。

【根形公民館】

No.	教育ビジョンの体系	事業名	対象	実施時期	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)	
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	生涯学習情報の収集とホームページ等様々なメディアを活用した情報の発信	市民等	随時	43回	-	-	
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	小学校家庭教育学級	根形地区の小学生の保護者(各回募集)	7月～12月	4回 (1回中止)	13人	0
3			中学校家庭教育学級	根形中学校生徒の保護者(各回募集)	7月～12月	4回 (1回中止)	13人	0
4			ワーキングママ支援講座	これから働くことを考えている、または働いている母親	8月・9月	4回	34人	52
5			青少年教育推進事業	花まる絵画教室	市内小学1年～3年生16人	6月～12月	6回	88人
6	子ども絵画教室	市内小学4年～6年生16人		5月～12月	9回	120人	54	
7	ねがたオープンキャンパス(ねこまる)	N.O.C(根形地区の青少年)及び登録サークル会員等、根形小児童(各回募集)		8月2日(中止) 8月4日(中止) 8月21日(中止) 8月22日(中止) 10月31日 12月19日	2日間 (4日間中止)	60人	27	
8	目標2(2)③ 地域の教育力向上	地区住民会議(根っ子の会)活動	根形地区の各種団体等20団体	通年	4回	20団体等	-	
9		青少年相談員支部活動	青少年相談員根形支部8人	通年		8人	-	
10		子ども会育成会支部活動	単位子ども会6団体	通年		6団体	-	

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施時期	回数等	延べ参加人数	決算額(千円)	
11	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	成人絵画教室	市内在住・在勤成人15人	5月～2月	10回	71人	65	
12			地域再発見講座	市内在住・在勤成人20人	6月～3月	5回 (2回中止)	64人	12	
13		高齢者いきがい促進事業	根形ニコニコ教室(高齢者教室)	根形地区の60歳以上の男女70人	5月～3月	10回	287人	39	
14		各種行事推進事業	根形公民館まつり代替行事	市民	11月6日 11月7日 (2日間)	2日間	611点 1,051人	198	
15			ねがたファミリーコンサート	根形ニコニコ教室生、根形地区親子 他	8月7日	1回	49人	38	
16		地域人材育成講座		①主に根形地区、平岡地区、中川・富岡地区在住者70人程度 ②根形中学校生徒	①6月19日 ②9月30日(※) ※9月22日に事前学習を実施	2回	172人	109	
17		目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業	ロビー展示	各種団体他	通年		157点 13団体	-
18				根形公民館サークル作品展	根形公民館で活動する芸術・工芸関係サークル等	3月12日～ 3月20日	9日間	461人	18
19			利用者懇談会		定期利用団体	3月	1回	28人	-
20		目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		社会教育推進員9人	通年			-
21		成人式			H13.4.2～ H14.4.1に生まれた根形地区の新成人	1月9日		37人	-

○ 根形公民館事業の総括

令和3年度市民会館・公民館経営方針に基づき、地域住民の様々な学習要望に応えるべく、生涯学習の拠点として、地域の持つ課題や社会の変化に応じた課題を十分に把握し、地域住民、学校をはじめとした関係機関、社会教育関係団体をはじめとする各種団体及び、社会教育推進員との連携により学習活動を展開しました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況から緊急事態宣言の発出、及びまん延防止等重点措置の適用により施設利用に関して一部、利用の制限等がありましたが、感染症対策を徹底して講じ、開催方法や日程等の変更を行うなどして最大限に対応し、事業を実施しました。

1 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

① 市民への学習機会の提供と情報の発信

子どもから大人までが学ぶことのできる各種講座や行事等の場を提供し、学習意欲や地域課題に応じた学習内容に努め、より多くの市民の参加を促すべく周知しました。

また、主催事業の実施状況を随時ホームページで紹介するなど掲載内容を充実させ、館報の発行と併せて、公民館活動の情報を発信することにより、地域への理解と公民館の活用を促しました。

2 家庭と地域の教育力の向上

① 家庭の教育力向上のための支援

子育てに関する学習をとおして、同じ世代の子どもを持つ保護者の交友関係を広げることを目的に、子どもの発達段階に応じた家庭教育学級を開設し、家庭の教育力向上のための支援をしました。

小中学校家庭教育学級は、小・中学校PTAとの連携を意識し、主に、小学校と中学校合同で実施しました。コロナ禍でもできるものを模索し、合同講演会ではZ o o mを活用して実施しました。

ワーキングママ支援講座は、これから働きたい、または、現在働いている母親に対して、仕事と家庭・育児を両立していくうえで、働くことへの不安や疑問の解決策などを考える機会を提供し、多様な視点から家庭教育を支援しました。

② 地域の教育力の向上

将来の地域を担う仲間となる青少年が集い、交流し、育みあう場所となる「ねがたオープンキャンパス（ねこまる）」を、地域の若者（N.O.C）と根形公民館及び地区住民会議「根っ子の会」の共催により事業支援を行いました。夏に開催を予定していた勉強支援や体験活動を中心とする「ねこまる」は、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言の発出により中止となりましたが、秋にハロウィンにちなんだ仮装体験、砂絵体験のワークショップ等をN.O.Cが主体となって企画し、その運営・活動を支援しました。冬には袖ヶ浦高校の吹奏楽部、新体操部、書道部による演技、演奏の鑑賞や、高校生が講師となった体操教室、書道教室など、体験活動をとおしてN.O.C、高校生や大人も交えた世代間交流や地域の協働が実現しました。

地域で子どもを守る体制づくりとして、地域で子どもの安全を守るため、子ども安全パトロールなどの取り組みを行う地区住民会議及び、様々な体験活動や異年齢の交流を通して青少年健全育成に取り組む青少年相談員、子ども会育成会、地区住民会議及び社会教育関係団体等の諸活動を支援しました。

3 つながり、支え合う社会教育の充実

① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

地域の活動拠点として、関係行政機関や地域の各種団体、公民館登録サークルなどと連携・協力を図るとともに、公民館運営審議会の意見を参考に、子どもから高齢者まで誰もが学ぶことのできる主催事業の企画・運営にあたりました。

地域人材育成講座では、昨年度の試行講座を踏まえ、引き続き「防災」をテーマとし、根形地区の自治会役員をはじめとした地区住民を対象に防災について考える講演会を、テーマを同じくする平川公民館、平岡公民館と合同で開催しました。講演会では、自分たちの街の災害リスクを確認しておくことが大切であり、どんな災害が起こりえるかで避難の仕方が変わってくる等、参加した地域住民自らが住んでいる地域の災害リスクを改めて確認する機会となりました。

また、災害となった際には、地域防災の重要な立場に置かれると考えられる地域の中学生を対象に、講師が作成したワークシートやパワーポイント、ハザードマップを用いた防災事前学習会と、講師作成の動画視聴、模擬避難所の見学を実施しました。この学習会を通して、中学生が災害に備えるという考えが大切であること、普段から考えておかなければならない事柄であることを認識することができました。

次年度も引き続き、自治会と防災について考える機会をつくるほか、中学生はもとより小学生も対象とした事業を展開していきます。

② 社会教育団体の活動への支援

公民館登録サークル等社会教育関係団体の活性化と自主的な運営を支えるため、広報等で活動の周知を行いました。

公民館のロビースペースを利用した展示を行うことで、各団体・サークル等の日頃の学習成果を発表する場を提供するとともに、来館者へ鑑賞する機会をつくりました。

③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進

市民の幅広い学習ニーズに応える社会教育の拠点として、地域の中から選出された、社会教育推進員の参画により、子どもから高齢者までの幅広い世代を対象に、公民館職員と共に地域の特性に応じた学級・講座を企画、開催しました。

④ 社会教育施設の環境整備

公民館利用者が安心して施設を利用できるよう月1回の安全点検を実施し、施設の状況を把握するとともに修繕等の措置を行って安全な環境整備に努めました。

【平岡公民館】

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ人数	決算額(千円)
1	目標2(1)① 市民への学習機会 の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信		市民等	随時	44回	—	—
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上 のための支援	家庭教育 総合推進 事業	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座(幼児家庭教育学級)	2歳から就学前の幼児とその保護者15組	6月～12月	4回 (1回中止)	保護者28人、 幼児34人	18
3			小学校家庭教育学級	平岡小学校児童の保護者20人	7月～12月	3回 (2回中止)	36人	5
4	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	平岡小学校の児童20人各回ごとに募集	7月～2月	4回 (2回中止)	59人	27
5		青少年相談員支部活動		平岡支部 青少年相談員 11人	通年		11人	—
6		地区住民会議(名幸ヶ丘の会)活動		平岡地区 各種団体 18団体	通年		18団体	—
7		ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)		平岡地区の高齢者と親子20人	12月18日	1回	27人	10
8	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる 社会教育活動の推進	成人教育 推進事業	わくわく女性倶楽部	成人女性30人	6月～1月	6回 (2回中止)	112人	26
9			国際理解セミナー	市内在住・在勤一般成人30人	8月～12月	5回	68人	50
10			男性のための料理教室	成人男性15人	12月11日	1回	10人	0
11		高齢者いきがい促進事業	ひらおかシニアセミナー(高齢者教室)	60歳以上の方50人	5月～2月	6回 (2回中止)	119人	25
12		地域人材育成講座		平岡地区の成人30人	6月～11月	3回	24人	39
13		各種行事推進事業	平岡公民館文化・スポーツまつり代替行事「みんなの展示会」		市民	11月6日 11月7日	2日間	431人

No.	教育ビジョンの体系	事業名		対象	実施期日	回数等	延べ人数	決算額(千円)
14	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体 市内小中学校	通年		129点 6団体	—
15		子ども会育成会支部活動		単位子ども 会 10団体	通年		10団体	—
16	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	通学合宿		平岡小学校 の児童	7月5日～7月7 日(中止) ※代替事業と して12月18日 にお正月飾り 講習会を実施	中止 ※代替事業 1回 27人		—
17		利用者懇談会		定期利用団 体	3月	1回	20団体	—
18	目標2(3)③ 学びを支える 地域人材の 育成と活動 の促進	社会教育推進員活動		社会教育推 進員9人	通年	3回	9人	3
19	成人式			H13.4.2 ～ H14.4.1 に 生まれた平 川地区の新 成人	1月9日	1回	91人	—

○平岡公民館事業の総括

平岡公民館では、第三期袖ヶ浦市教育ビジョンの実現に向け、子どもから大人まで、様々な世代に対する多様な学習機会の提供と、地域交流の場づくりに取り組んできました。実施にあたっては、社会教育推進員や地区住民会議をはじめとする地域の社会教育関係団体等と連携して事業を実施しました。また、コロナ禍の開催のため、感染防止に努めながら、できる限り事業を中止することのないように、工夫を凝らしながら実施しました。

1 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

①市民への学習機会の提供と情報の発信

子どもから大人まで、各世代のニーズに応じた講座の開催に努めるとともに、平岡公民館ならではの講座「国際理解セミナー」についても、力を入れて取り組みました。

また、新たな取り組みとして、オンライン講座や、市民活動団体等に協力を得ながら開催するものなど、多様な学習手段により実施しました。

さらに、地域人材育成講座では、体験を重視した内容に主眼をおいて実施し、参加者の興味、関心を高めました。

講座の実施後は、内容をホームページや館報で広報をするとともに、学習した取り組み、段ボールベッドやパーティーを組み立てたものなどを「みんなの作品展示会」で展示し、講座の周知と学習成果を多くの人に広めることができました。

2 家庭と地域の教育力の向上

①家庭の教育力向上のための支援

子どもの年齢に応じた課題等をテーマとして、学習活動や保護者の交流を目的に、幼児家庭教育学級及び小学校地域家庭教育学級を開催しました。

幼児家庭教育学級は、親子の「遊び」を通して、健やかな「心と体の成長」につながる活動を行いました。保護者と子どもが一緒に参加して学習・交流ができるようにしたことで、より楽しい学習活動とすることができました。また、第1回講座は、袖ヶ浦高校コースボランティア等に協力をいただいて開催し、子どもとふれあうことで、ボランティアの皆さん自身にも、「家庭教育」についての関心を持ってもらう、良い機会とすることができました。

小学校家庭教育学級は、オンラインで開催することにより、コロナ禍でありながらも、多くの保護者に参加してもらうことができました。また、タブレット学習では、今後、子どもにスマホを持たせる予定がある保護者に対し、有意義な内容となりました。

②地域の教育力の向上

平岡小学校の児童を対象に、いろいろな体験活動を行う「ひらおか子ども教室」を開催しました。「ネイチャービンゴ」では、椎の森里山会の協力のもと、現地で活動を行うなど、自然を身近に感じる貴重な体験の場となりました。また、地域人材育成講座では、「みんなで作る地域の避難所」をテーマに講座を開催し、備蓄倉庫に保管されている備蓄品の確認、段ボールベッド設営等のワークショップや起震車による地震の疑似体験など、様々な体験を通して、地域住民の防災意識の高揚に努めました。

また、世代間交流事業では、名幸ヶ丘の会と共催で、ひらおか農村公園管理組合の協力により、地域の子どものから高齢者までの方が集い、お正月飾り作りに挑戦する中で、子どもたちや大人の交流と、地域伝統文化の継承、そして郷土愛を育むことにつながる取り組みをすることができました。

3 つながり、支え合う社会教育の充実

①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

参加者が興味を持って主体的に取り組むことができるよう、身近なテーマを取り上げ、今後の生活に役立つ情報や、地域の課題解決に向けた学習活動を行い、参加者同士の交流を行いました。

特に、地域人材育成講座は、いつ起きるかわからない巨大地震等の災害に備え、自助・共助について学習し、地域住民の防災力の向上に向けた重要な講座として、今後も取り組んでいくこととしました。

各講座の開催にあたっては、市民活動団体や庁内事業担当課と行うなど、連携を図りながら実施し、それぞれの持つ専門性を活かしながら開催することができました。

「ロビー展示」や「みんなの展示会」を開催し、平岡小学校や平岡公民館登録サークル等の作品を展示して、コロナ禍で学校に行けない保護者や家族に子どもの作品を見てもらうことや、サークルの生涯学習成果の発表の場として提供しました。

各事業の推進にあたっては、社会教育推進員及び社会教育団体等と協力して活動を行い、内容の充実を図りました。

②社会教育団体の活動への支援

地区住民会議による子どもの見守り活動や、通学合宿の代替事業として実施した「お正月飾りづくり」に対し、活動の支援を行いました。

また、青少年相談員活動についても、平川地区の成人式における記念写真スポットの提供等について、支援を行いました。

③学びを支える地域人材の育成と活動の促進

主催講座やみんなの展示会など、公民館事業の実施にあたっては、社会教育推進員の協力を得ながら、企画・運営を行い、内容を充実させることができました。

④社会教育施設の環境整備

不具合を把握するため、施設の安全点検を行うとともに、懸案であった空調機器の取替工事等、施設の老朽化に伴う修繕を行い、適正な維持管理に努めました。

令和4年度市民会館・公民館主催事業

基本目標	未来を創る 心豊かで いきいきとした人づくり
生涯学習の目標	人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援します

施策の方向性	施策	事業	市民会館	平川公民館	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館	
(1)一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実	①市民への学習機会の提供と情報発信 ②公民館事業への市民の意見の反映 ③多様な主体との連携・協働の推進 ④公民館事業の点検と評価		ホームページやSNS等による情報発信					
			公民館運営審議会・社会教育推進員活動					
			社会教育推進員活動（再掲）					
			教育委員会の点検と評価					
(2)家庭と地域の教育力の向上	①家庭の教育力向上のための支援 ②地域の教育力の向上	家庭教育総合推進事業 青少年教育推進事業	乳幼児家庭教育学級(平川と合同)	乳幼児家庭教育学級(市会と合同)	子育てパパ応援講座	ワーキングママ支援講座	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座	
			小学校家庭教育学級					
			中学校家庭教育学級					
			子どもチャレンジ教室	子どもクラブ	わんぱく教室	子ども絵画教室	ひらおか子ども教室	
			世代間交流	書き初め教室	長浦ジュニアお琴教室	花まる絵画教室 ねがたオープンキャンパス(ねこまる)		
(3)つながり、支えあう社会教育の充実	①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	園芸講座	女性セミナー	成人絵画教室	わくわく女性倶楽部	
			男性セミナー	単発講座	男の畑づくり講座	地域再発見講座	国際理解セミナー	
			舞台コーディネーター養成講座	初心者・シニア向けスマートフォン教室	ながうら遊学塾		ひらおかハッピータイム	
			単発講座		お正月飾りづくり講習会			
		高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室	平川生活いきいき講座	長浦さわやかスクール	根形ニコニコ教室	ひらおかシニアセミナー	
		地域人材育成講座	世代間交流(再掲)	おでかけ高齢者講座				
		(テーマ)	地域理解	災害「避難」を学ぶ講座	地域デビュー	防災	みんなで作る地域の避難所	
②社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業		市民会館まつり	公民館まつり	公民館まつり	公民館まつり	文化・スポーツまつり	
			市民音楽フェスティバル			ねがたファミリーコンサート		
			芸能文化まつり			サークル作品展		
			ロビー展示					
③社会教育施設的环境整備	施設管理事業		利用者懇談会					
			定期的な安全点検					
			防火シャッター危害防止装置設置工事	トップライト改修工事 他	多目的ホール吊天井等耐震対策工事	空調機(多目的ホール)更新工事	多目的ホール吊天井等耐震対策工事	

令和4年度市民会館事業計画

◎各種団体など多様な主体との連携により、昭和地区の学習拠点、活動拠点として住民に親しまれる施設を目指します。また、定期利用団体の活動を持続可能なものとするための助言、支援を行います。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度時期・回数	対象・人数	予算額	
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	0	
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(平川公民館と合同)	子育てについての情報や悩み等を共有し、仲間づくりをするとともに、父親の参加を促しながら、よりよい家庭教育につながるきっかけ作りを行います。	6月～12月 (全10回)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者20人	市民会館49 平川公民館15
3		小学校家庭教育学級	小学校期における子どもの成長の場としての家庭や地域の役割を理解し、子育てや家庭教育について知識や手法を学びます。	6月～12月 (全4回)	昭和地区の小学生の保護者 各回募集	35	
4		中学校家庭教育学級	中学校期における家庭・地域の役割について、保護者を対象に学習します。	6月～12月 (全4回)	昭和中学校生徒の保護者 各回募集	62	
5		青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	創作活動や自然体験などを通じ、仲間づくりや自立心及び協調性を育みます。	6月～12月 (全8回)	昭和地区の小学4年～6年生25人	37
6	目標2(2)③ 地域の教育力向上	青少年相談員支部活動		青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	昭和地区青少年相談員14人	—
7		地区住民会議(坂戸の森みどりの会)活動		各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	昭和地区各種団体22団体	—
8		世代間交流事業		様々な知識、技能を持つ地域の方を講師として講座などを行い、世代を超えた交流を図ります。	12月 1回(全1回)	昭和地区の協力者と親子	—
9	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	社会的課題や身近な生活課題を取り上げ、女性の社会参加と生き方を考えると共に、仲間づくりを図ります。	5月～12月 (全7回)	昭和地区成人女性40人	20
10			男性セミナー	地域に根差した仲間づくりと充実した毎日を過ごすことを目的に知識や楽しみの習得を目指します。	9月～12月 (全3回)	市内在住・在勤の男性20人	12
11			舞台コーディネーター養成講座	大ホール設備の有効活用のため、大ホール機器等を操作できる技術者の育成を行います。	7月～10月 (全4回)	大ホール利用者。高校生以上15人	60
12			単発講座	地域住民の潜在的な学習意欲を掘り起こし、学習をとおした生活改善、地域の仲間づくり等が活発に行われる「きっかけ」の場と機会の提供を行います。	7月～12月 (全2回)	昭和地区の成人	18
13		高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室(高齢者教室)	高齢者が健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動をおして、生きがいづくりと仲間づくりを行います。	5月～12月 (全8回)	昭和地区の60歳以上の方120人	52
14		地域人材育成講座		学習(講座)を通して、受講者が暮らす地域や生活を見つめなおし、受講生の自主活動につなげる。	8月～11月 (全4回)	昭和地区の成人20人	50
15		各種行事推進事業	市民会館まつり(文化協会後援)	地域住民が郷土の文化芸術に親しむ機会とするとともに、定期利用者などの学習成果の発表の場とし、地域の交流を図ります。	10月29日 10月30日 (2日間)	市民	238

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
16	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	ロビー展示	グループ・サークル等が日頃の学習成果を発表し、市民が芸術作品に親しむ場とします。	通年	各種団体 市内小中学校	0	
17		各種行事 推進事業	市民音楽フェスティバル(音楽協会と共催)	市内のアマチュア音楽グループ・サークルの交流を深めるとともに、市民が多様な音楽を親しめる場を提供します。	11月27日	市民	227
18		芸能文化まつり(文化協会と共催)	芸能文化活動の普及並びに、芸能文化の交流を通して市民の親睦を深め、豊かな情操を培います。	1月29日	市民	75	
19		子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を援助します。	通年	単位子ども会7団体	-	
20		利用者懇談会	定期利用団体を中心に、市民会館の事業運営について理解を求めるとともに、サークル活動の意義について考える機会とします。	3月 (2回)	定期利用団体	0	
21	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	地域住民の代表として、市民会館事業の企画、運営を職員とともに行います。	通年	社会教育推進員10人	0	
22	(仮称)成人式		二十歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月8日	H14.4.2 ~ H15.4.1 に 生まれた昭和地区の 新成人	1,155	
23	公民館運営審議会		社会教育法第29条に基づき、公民館における各種の事業の企画、実施についての調査審議を行います。	5月~2月 (全5回)	委員12人	507	
					計	2,548	

令和4年度平川公民館事業計画

◎平川地区の地域コミュニティ・生涯学習の拠点として、実生活に即した教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上、健康の増進等を図り、もって、地域の生活・文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目指します。

(千円)

No.	事業名		目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額	
1	目標2(1) ①市民への学習機 会の提供 と情報の 発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ、フェイスブック等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	0	
2	目標2(2) ①家庭の 教育力向 上のため の支援	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(市民会館と合同)	幼児期における家庭の役割や家庭教育について学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～12月 (全10回)	0歳から就学前の幼児を持つ保護者 20人	15	
3		小学校家庭教育学級	健全な子どもを育てるための家庭や地域の役割を学習し、地域ぐるみの子育てを進めます。	6月～1月 (全5回)	中川小学校児童の保護者 随時募集	18	
4		中学校家庭教育学級	中学校期の成長の場として、家庭・学校さらに地域があり、その役割を認識し、健全な中学生の育成に努めます。	6月～1月 (全5回)	平川中学校生徒の保護者 随時募集	17	
5	目標2(2) ③地域の 教育力向 上	地区住民会議(中富ふれあいの会)活動	青少年育成袖ヶ浦市民会議の下部組織として地区住民会議を組織し、青少年育成事業活動を支援します。	通年	中富地区各種団体16団体	—	
6		青少年相談員支部活動	青少年の健全な育成を推進するため、青少年相談員の地区活動を支援します。	通年	中富地区青少年相談員9人	—	
7		青少年教育推進事業	子どもクラブ	体験を通して、自然と親しむ心を高めるとともに、様々な学習を行いながら、交流を図ります。	5月～1月 (全7回)	中富地区の小中学生30人	41
8			書き初め教室	登録サークル等を講師として、学習成果の還元と地域の世代間交流を図る。	12月 (全1回)	中富地区の小学3～6年生 20人	6
9	目標2(3) ①誰もが 主体的に 学ぶことが できる社会 教育活動 の推進	園芸講座	果樹・野菜の栽培方法や手入れなどの知識や手法を学んで、暮らしの中で緑を楽しむとともに、仲間づくりを行います。	5月～2月 (全8回)	市内在住・在勤成人 20人	63	
10		初心者・シニア向けスマートフォン教室	スマートフォンを用いた初歩的なインターネットの利用方法や情報収集方法について説明します。(主にコロナウィルス関連や災害の情報など、生活に必要な情報を収集するためのインターネット検索方法など)	5月～2月 (全5回)	市民 各24人	9	
11		単発講座	タイムリーな内容、市民の興味、関心のある内容等をテーマとして講座を実施し、公民館利用や仲間づくり等のきっかけの場とします。	未定 (全3回)	市民	28	
12		高齢者いきがい促進事業	平川生活いきいき講座(高齢者講座)	高齢者が健康で充実した生活を送れるように、学習や交流活動を通して一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりも行います。	6月～2月 (全7回)	中富地区の60歳以上の方 30人	28
13			おでかけ高齢者講座	中富地区社会福祉協議会のいきいき市民サロンと共催して、高齢者を対象にした講座を開催します。	5月～2月 (全2回)	中富地区の60歳以上の方 延べ20人	10

No.	事業名		目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額
14	目標2(3) ①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	災害「避難」を学ぶ講座 (地域人材育成講座)	学習(講座)を通して、自分が暮らす地域や生活を見つめなおし、受講者自身の活動へつなげることが目的です。 平川公民館は、災害時の避難所設営や運営等に対し、どのような役割が必要で、各人がどう携わることができるかを地域住民自らが考え、実際に避難所生活が機能するよう地域の連携を促していくための講座を行います。	5月～2月 (全5回)	市民(中富地区優先) 20人	57
15	各種行事 推進事業	平川公民館まつり	団体活動や主催事業の学習成果を発表する機会とするとともに、模擬店等各種イベントにより地域住民の交流の場とします。	11月12日 11月13日 (2日間)	市民	145
16	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体・サークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会をします。	通年	各種団体 市内小中学校	0
17	目標2(3) ②社会教育関係団体の活動への支援	子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を援助します。	通年	単位子ども会 3団体	—
18		利用者懇談会	登録サークル・定期利用団体を対象に公民館の管理・運営について協力を促すとともに、活動の活性化を図りサークルの育成に努めます。	3月 1回	登録サークル・定期利用団体	0
19	目標2(3) ③学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	公民館活動のリーダーとして企画運営の協力を得て、地域の活性化に努めて新しい公民館づくりを目指します。	通年	社会教育推進員 8人	0
20	(仮称)成人式		二十歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、新成人による自主的な運営を支援します。	1月8日 (全1回)	H14.4.2～ H15.4.1に 生まれた中富・平岡地区の新成人	市会で計上
					計	437

令和4年度長浦公民館事業計画

“温もりと喜びが集う公民館”人と人が交流する中で温もりを感じるとともに、学ぶ喜びや創造する喜びを共有し、ワクワクしながら集う地域コミュニティーの核となる公民館をめざします。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度時期・回数	対象・人数	予算額
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	ホームページ等による情報の発信	生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	0
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	子育てパパ応援講座	「子育てに臨む父親」を対象として、父親同士の交流や親子での体験等を通じて子育てについて学び理解する場を設け、家庭教育につなげます。	7月～11月 (全3回)	2歳から就学前の幼児を持つ保護者(父親)20人	29
3		小学校家庭教育学級	子どもの成長の場としての家庭の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、家庭の教育力向上を支援します。	6月～2月 (2校×4回)	長浦・蔵波地区の小学生を持つ保護者各回募集	24
4		中学校家庭教育学級	中学校期における家庭の役割を認識し、家庭教育の原理・手法の習得を図り、家庭の教育力向上を支援します。	6月～2月 (2校×4回)	長浦・蔵波地区の中学生を持つ保護者各回募集	23
5	目標2(2)③ 地域の教育力の向上	青少年教育推進事業 わんぱく教室	小学生を対象として、異なる学校・学年の子ども達の交流や遊び、移動教室、スポーツなどの様々な体験の場を提供します。	7月～2月 (全6回)	長浦小・蔵波小の4～6年生30人	35
6		長浦ジュニアお琴教室	小学生を対象として、琴の演奏技術の習得を図り、日本の伝統音楽である邦楽の継承者を育成します。	5月～2月 (全13回)	長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小の4～6年生20人	0
7		長浦地区住民会議(ながうら青空の会)活動	各種団体との協働により、青少年の健全育成を地域をあげて推進するための活動を支援します。	通年	長浦地区各種団体 25団体	—
8		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員の支部活動を支援します。	通年	長浦支部青少年相談員 22人	—
9	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業 女性セミナー	日常生活の中で役立つ食や趣味など、女性の視点にたって学習し、仲間づくりをします。	5月～1月 (全7回)	長浦地区の成人女性40人	39
10		男の畑づくり講座	畑づくり(令和4年度はサツマイモづくり)を学習・体験し、新たな趣味の発見や仲間づくりを目的とします。	5月～12月 (全6回)	成人男性 15人	29
11		ながうら遊学塾	趣味・教養・実学など日常生活に即して幅広く学習します。	7月～1月 (全6回)	成人(長浦地区優先) 40人	36
12		お正月飾りづくり講習会	お飾りを飾って新年を迎えるわが国の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学びます。	12月 (全1回)	市民25人	11
13	高齢者いきがい促進事業	長浦さわやかスクール(高齢者教室)	健康で明るい高齢期を過ごすために、心と身体の健康や地域社会での役割等に関する学習、地域の交流活動を行います。	7月～2月 (全6回)	長浦地区の60歳以上の方 250人	53
14	各種行事推進事業	長浦公民館まつり	公民館定期利用者の学習成果を地域に還元するため、定期利用者の発表の場を設けます。また、まつりを通じて地域住民の楽しい交流を図ります。	11月12日 11月13日 (2日間)	市民	230
15		地域人材育成講座	公民館等で行う“学習”をとおして、自分が暮らす地域や生活を見つめ直す場を提供する。	6月～12月 (全4回)	高校生～25歳くらいまでの男女 20人	35

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額
16		各種行事 推進事業	ロビー展示 各種文化活動団体・サークル等の活動成果の発表の場とすると共に、芸術文化に対する理解と認識を深めます。	通年	各種団体、サークル、市内小中学校	0
17	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	子ども会育成会支部活動	子ども会の自主性を尊重しながら支部活動を支援し、子どもの健全育成を図ります。	通年	単位子ども会 4団体	—
18		利用者懇談会	定期的に利用する団体及びサークルを中心に、公民館の経営方針、事業運営に理解を促すと共に団体活動の活性化を図ります。	3月 1回	各種団体、サークル	0
19	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動	公民館事業の企画運営を職員と共に行い、民間リーダーの英知を結集し、市民参画による公民館づくりを目指します。	通年	社会教育推進員10人	0
20	(仮称)成人式		二十歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月8日	H14.4.2 ~ H15.4.1 に生まれた長浦・蔵波地区の新成人	市会で計上
					計	544

令和4年度根形公民館事業計画

◎ホームページなどの情報発信の工夫に努め、根形地区の学習拠点として多くの住民に利用される施設を目指します。また、各種団体など多様な主体との連携・協働により、青少年健全育成や芸術文化の振興活動を支援します。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度時期・回数	対象・人数	予算額	
1	目標2(1)① 市民への学習機会の提供と情報の発信	生涯学習情報の収集とホームページ等様々なメディアを活用した情報の発信		随時	—	0	
2	目標2(2)① 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	小学校家庭教育学級	小学校期の子どもの成長の場としての家庭、地域の役割を認識し、家庭教育のあり方・手法を学び、地域ぐるみの子育てを支援します。	6月～12月 (全5回)	根形地区の小学生の保護者(各回募集)	11
3			中学校家庭教育学級	中学校期における家庭、地域の役割や家庭教育のあり方・手法を学習することを目的として事業を進めます。	6月～12月 (全5回)	根形中学校生徒の保護者(各回募集)	11
4			ワーキングママ支援講座	現在働いている、またはこれから働くことを考えている母親に対し、自分らしく生き生きと子育てができるよう、様々な視点から家庭教育支援を行います。	8月・9月 (全4回)	母親15人	58
5			青少年教育推進事業	花まる絵画教室	自主自立を保ちながら集団の中で協調し、創造性や情緒豊かな人間性を養うことを目指して、水彩画の基礎的な学習と、学校外での仲間づくりを行います。	6月～12月 (全6回)	市内小学1年～3年生 16人
6	子ども絵画教室	水彩画を学びながら友達づくりと豊かな感性を培うことを目的とします。		5月～12月 (全9回)	市内小学4年～6年生 16人	52	
7	ねがたオープンキャンパス(ねこまる)	地域の青少年(N.O.C)と小学生及び根形公民館登録サークル等との交流の場を創り出すとともに、夏休みの児童生徒の安全な居場所とふれあいの場を設けます。		8月上旬 2日実施 8月21日 8月22日 合計4日間	N.O.C(根形地区の青少年)及び登録サークル会員等、根形小児童(各回募集)	26	
8	目標2(2)③ 地域の教育力向上	地区住民会議(根っ子の会)活動	根形地区の青少年健全育成を目的として、地域全体として参加できる事業活動を支援します。	通年	根形地区の各種団体等 20団体	—	
9		青少年相談員支部活動	青少年の健全育成を推進するため、青少年相談員根形支部の活動を支援します。	通年	青少年相談員根形支部 8人	—	

No.	教育ビジョンの体系	事業名	目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額		
10	目標2(3)① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	成人絵画教室	初心者を対象に、油絵、水彩画等の基本的な知識・技術の習得を図ります。	5月～2月 (全10回)	市内在住・ 在勤成人15人	63	
11			地域再発見講座	地域に残された資料や野外活動をとおして、地域の成り立ちや時代背景などを学習し、地域の課題などを発見します。	6月～2月 (全7回)	市内在住・ 在勤成人20人	36	
12		高齢者いきがい促進事業	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	地域の高齢者が、健康で充実した生活を送るため、健康に関することや、日常生活に必要な様々な知識を学習する機会を提供するとともに、仲間づくりを行います。	5月～2月 (全10回)	根形地区の 60歳以上の 男女70人	62	
13		各種行事推進事業	根形公民館まつり	郷土の文化に親しみながら教養を高め、創造力を培う場とするとともに、講座生、利用者等の学習成果発表の場とします。また、各種催しを通して、幼児から高齢者が集う世代間交流の場とします。	10月29日 10月30日 (2日間)	市民	338	
14			ねがたファミリーコンサート	子どもから高齢者まで幅広い世代にプロの演奏に触れる機会を提供します。	8月7日	根形ニコニコ教室 生徒他	45	
15		地域人材育成講座		学習をとおして、自分が暮らす地域や生活を見つめ直し、受講者自身の“主体的”、かつ、“継続的”な活動へつながるよう支援します。 ①防災講演会(根形小) ②避難所に係る講演及び避難所体験 ③総合防災訓練	① 9月 2日 ②10月11日 ③10月23日	①根形地区 住民及び PTA、根形 小児童 ②根形地区 住民及び PTA、根形 中学生 ③根形地区 住民	60	
16		目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業	ロビー展示	各種団体の日頃の学習成果を発表する場を提供するとともに、主催講座の成果を発表する機会とします。	通年	各種団体他	2
17				根形公民館サークル作品展	根形公民館で活動する美術・工芸関係サークル等の創作活動成果を発表する場とするとともに、参加者相互の交流を促します。	3月11日～ 3月19日	根形公民館 で活動する 美術・工芸 関係サークル等	0
18			子ども会育成会支部活動		子ども会の自主性を尊重しながら活動を支援し、子どもの健全な育成を図ると共に、支部活動事業の支援を行います。	通年	単位子ども 会6団体	—
19			利用者懇談会		定期利用団体を対象に、公民館の事業運営とサークル活動について理解を促し、活動の活性化とサークルの育成に努めます。	3月 1回	定期利用団 体	0
20	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		公民館の各種事業の企画・運営及び、地域住民の学習ニーズの把握と実施をサポートします。	通年	社会教育推 進員10人	0	
21	(仮称)成人式			二十歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まします。	1月8日	H14.4.2～ H15.4.1に 生まれた根 形地区の新 成人	市会で計上	
						計	801	

令和4年度平岡公民館事業計画

◎地域住民の学習ニーズや地域の実情に応じ、様々な学習機会や世代間の交流の場を提供するとともに、活力ある地域づくりを目指す拠点として、各種事業を展開していきます。

(千円)

No.	教育ビジョンの体系	事業名		目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額
1	目標2(1)① 市民への学習 機会の提供と 情報の発信	ホームページ等による情報の発信		生涯学習情報を収集し、ホームページ等を活用した情報の発信を行います。	随時	—	0
2	目標2(2)① 家庭の教育力 向上のための 支援	家庭教育 総合推進 事業	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座(幼児家庭教育学級)	親子で運動をしたり、活動をしながら、子どもの心と体の健康づくりについて学習します。	6月～12月 (全5回)	2歳から就学前の幼児とその保護者15組	32
3			小学校家庭教育学級	小学生を持つ保護者を対象に、少年期の成長に必要な家庭環境について学習します。	7月～12月 (全5回)	平岡小学校児童の保護者20人	45
4	目標2(2)③ 地域の教育 力向上	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	自然体験等、様々な体験活動をとおり、様々な分野の知識を楽しく学習します。	6月～2月 (全6回)	平岡小学校の児童20人 各回ごとに募集	29
5		青少年相談員支部活動		家庭、学校、地域社会が一体となり、地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図るための活動を支援します。	通年	平岡支部 青少年相談員 11人	—
6		地区住民会議(名幸ヶ丘の会)活動		家庭、学校、地域社会が一体となり、地域に密着した実践活動を通して青少年の健全育成を図るための活動を支援します。	通年	平岡地区 各種団体 18団体	—
7		ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)		地域の住人が集まり、世代間の交流を通して郷土愛を育みます。	11月(全1回)	平岡地区の高齢者と親子20人	8
8		成人教育推進事業		わくわく女性倶楽部	女性が生き生きと輝いて生活するためのポイントなどを学ぶとともに、交流の場とします。	5月～1月 (全8回)	成人女性30人
9	目標2(3)① 誰もが主体的に 学ぶことができる 社会教育活動の 推進	成人教育 推進事業	国際理解セミナー	国際化が進むなかで、世界各国の現状を学習し、国際理解を深めます。	8月～12月 (全5回)	市内在住・ 在勤一般成人30人	61
10			男性のための料理教室	料理の経験が少ない男性を対象に、食事や健康への関心を高めてもらい日常生活のための自立支援を行うことを目的に、楽しみながら料理を行います。	12月 (全1回)	成人男性15人	0
11			高齢者いきがい促進事業	ひらおかシニアセミナー(高齢者教室)	60歳以上の高齢者を対象に健康で楽しく長生きできる学習の場とし、また参加者相互の交流の場とします。	5月～2月 (全8回)	60歳以上の 方50人
12	地域人材育成講座		自分が暮らす地域や生活の中の課題に対し、「学習」を通して解決に向けた取組みや活動を行います。「みんなでつくる地域の避難所」をテーマに開催します。	7月～12月 (全3回)	平岡地区の 成人30人	54	
13	各種行事推進事業		平岡公民館文化・スポーツまつり	地域の優れた芸術に親しみ教養を高め、公民館利用者の学習成果の発表の場とするとともに、エンジョイスportsまつりと一体化により、世代を超えた地域住民の楽しい総合交流の場とします。	10月29日 10月30日 (2日間)	市民	188

No.	教育ビジョンの体系	事業名		目的・内容	令和4年度 時期・回数	対象・人数	予算額
14	目標2(3)② 社会教育関係団体の活動への支援	各種行事 推進事業	ロビー展示	各種団体等の発表の場とするとともに、芸術・文化に対する理解を深めます。	通年	各種団体 市内小中学校	0
15		子ども会育成会支部活動		子ども会の自主性を尊重し、子ども会活動を支援します。	通年	単位子ども会 10団体	—
16		通学合宿		平岡公民館に宿泊し共同生活をしながら学校に通うことにより、連帯感を深め、自立心、忍耐力などを向上させ、たくましい心と身体を育みます。	7月3日～ 7月5日 (中止) ※代替事業を検討中	平岡小学校 の児童	—
17		利用者懇談会		定期利用団体を対象に、公民館の事業運営についての理解を深めるとともに、サークルの活性化と育成に努めます。	3月 1回	定期利用団体	0
18	目標2(3)③ 学びを支える地域人材の育成と活動の促進	社会教育推進員活動		社会教育の推進を図るため、地域住民の代表として、公民館事業の企画、運営を職員とともに行います。	通年	社会教育推進員10人	0
19	(仮称)成人式		人生の節目である二十歳の成人を祝い、励まします。	1月8日	H14.4.2～ H15.4.1に 生まれた平川地区の新成人	市会で計上	
						計	501

【参考資料】

令和4年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策

1 経営方針

市民会館・公民館は、第三期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かでいきいきとした人づくり」の実現に向け、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための取組を行います。

そのため、コロナ禍における市民の学習機会の提供と、つながり支えあう社会教育を推進するため、オンラインとオフラインを併用しながらこれまでの実践を継続、発展させていきます。

また、サークル活動などの市民の自主的な活動が継続できるよう、相談体制の充実と、サークル活動などの情報を積極的に発信します。

そして、市民の学習活動が、地域の人づくりや地域の絆づくりに貢献できるよう支援するとともに、時代の変化に応じた公民館運営に努めます。

2 重点施策

市民会館・公民館は、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための施策の方向性を重点施策として生涯学習・社会教育の充実・発展を図ります。

施策の方向性（1）一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

市民一人ひとりの生涯にわたる主体的な学習活動を支援します。人生100年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供や、情報発信などの環境の整備を行います。

施策① 市民への学習機会の提供と情報の発信

動画配信などのオンラインの活用により、コロナ禍における市民の学習機会を維持していきます。また、サークル活動を含めた生涯学習情報を収集し、広報そでがうらやホームページ、SNSなどの活用による積極的な情報発信に努めます。学習相談にもきめ細やかに対応することにより、市民の学習活動を支援し、継続した学習の場を提供します。

施策② 公民館事業への市民の意見の反映

市民会館・公民館における各種の事業の企画実施や公民館運営の諸課題について、市民の代表である公民館運営審議会の意見を反映した公民館の運営に努めます。

また、アンケートなどにより市民の学習ニーズや地域課題などを把握し、各館に配置された社会教育推進員とともに主催事業の充実を図ります。

施策③ 多様な主体との連携・協働の推進

地域課題や多様で複雑な社会課題などに、より効果的に対応するため、また、「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」の趣旨に沿い、市民、社会教育推進員、社会教育関係団体や地域団体などの各種団体、NPO、学校、企業などとの幅広い連携・協働を図るほか、庁内関係各課との連携・協力を図りながら公民館事業を効果的に実施していきます。

施策④ 公民館事業の点検と評価

「第三期袖ヶ浦市教育ビジョン」の施策内容を計画的に進めるために、計画内容に基づき事業を実施し、その事業の点検評価を行います。そして、その結果に基づき計画の実効性と有効性について検証を行い、効果的な事業の推進のために施策の改善につなげていくPDCAサイクルによる公民館事業の点検と評価を行います。

施策の方向性（２）家庭と地域の教育力の向上

保護者が抱える子育ての不安や悩みに対応する、子育てや家庭教育に関する学習の機会を提供します。また、地域全体で心豊かな青少年の育成に取り組みます。

施策① 家庭の教育力向上のための支援

保護者を対象に子育てのヒントとなる学習機会の提供と、同じ世代の子どもを持つ保護者親同士のつながりを深めることを目的に、子どもの世代に応じた家庭教育学級を開催します。

施策② 地域の教育力の向上

心豊かな子どもを育成するため、自然体験や社会体験などの体験活動や、学年の枠を超えた子どもの交流の場を地域の方の協力のもと提供します。

また、青少年相談員や地区住民会議などの青少年健全育成活動に取り組む団体への支援を引き続き行うなど、地域住民との連携により地域の教育力の向上に努めます。

施策の方向性（３）つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われています。また一方、コロナ禍では、新しい生活様式に対応した公民館事業が求められています。一堂に会することが難しい中、離れていてもつ

ながることができ、多くの市民が学びの成果を地域でいかし、人と人がつながり、支えあう活動を支援します。

また、庁内連携の一層の推進と社会教育関係団体との連携により、公民館活動の充実を図ります。

施策① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

住民の学習ニーズや地域課題及び生活上の課題を学習テーマに取り上げ、講座をきっかけに受講者による活動が展開できるよう支援します。

そのため、受講者や利用者等の住民の声を大切にし、住民主体の学びの機会を創出します。

施策② 社会教育関係団体の活動への支援

社会教育関係団体の自主性を尊重しながら、活動の継続性や活動の活性化に向けた支援と助言を行います。

施策③ 社会教育施設的环境整備

地域の生涯学習の拠点として、今後も市民が安全・安心に施設を利用できるように、施設・設備の適切な維持管理と定期的な点検を実施し、その結果に基づき改善を図ります。

議題（２）令和４年度公民館運営審議会の年間計画について

【公民館運営審議会の年間計画】

回	日 時	内 容	会 場
1	5月19日 (木) 15時～	令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について 令和4年度市民会館・公民館の事業計画について 令和4年度公民館運営審議会の年間計画について 他	根形公民館 2階視聴覚 室
2	7月14日 (木) 15時～	市民会館・公民館事業の取組状況について① 令和5年袖ヶ浦市（仮）成人式について 地区住民会議令和3年度事業報告及び令和4年度事業 計画について 他	平岡公民館 2階視聴覚 室
3	10月6日 (木) 15時～	市民会館・公民館事業の取組状況について② 市民会館・公民館まつりについて 他	市民会館 3階中ホー ル
4	12月21日 (水) 15時～	市民会館・公民館まつり実施結果について 令和5年袖ヶ浦市成人式の取組状況について 千葉県公民館研究大会について 他	平川公民館 2階視聴覚 室
5	2月14日 (火) 15時～	令和5年袖ヶ浦市成人式の実施結果について 令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題について 令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案) について 他	長浦公民館 2階研修室

【その他行事】

- ◇6月1日（水）君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会総会（木更津市）
- ◇7月2日（土）袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会（市民会館）
- ◇10月29日（土）～30日（日）市民会館まつり・公民館まつり（根形・平岡）
- ◇11月13日（土）～14日（日）公民館まつり（平川・長浦）
- ◇1月8日（日）袖ヶ浦市成人式
- ◇2月11日（祝）袖ヶ浦市生涯学習推進大会（市民会館）
- ◇未定 君公連・公運審連合同研修会
- ◇未定 千葉県公民館研究大会

議題（3）その他

① 令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について

令和4年3月25日付け青育市第49号にて青少年育成袖ヶ浦市民会議会長より、別紙のとおり当該大会実行委員の推薦について依頼がありました。

推薦書の提出期限が4月8日で審議会の開催前であったため、委員長と相談のうえ篠原委員を推薦しましたことを報告します。

② 令和4年度青少年健全育成市民会議の理事について

令和4年3月25日付け青育市第50号にて青少年育成袖ヶ浦市民会議会長より、別紙のとおり当該会議の理事の推薦について依頼がありました。

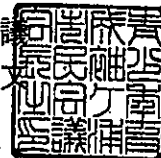
推薦書の提出期限は5月16日となっておりますが、本日、公民館運営審議会の中で決定した後に報告する旨、事務局には了承を得ておりますので、皆様にご意向を確認させていただきたいと存じます。



青育市第49号
令和4年3月25日

公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 二宮 義文



令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員の推薦について
(依頼)

早春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、貴団体が所属していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議では、令和4年度袖ヶ浦市青少年健全育成推進大会を、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、開催する予定です。

つきましては、貴団体から実行委員を選出していただき、別紙「実行委員推薦書」を提出くださるようお願いいたします。

また、第1回実行委員会議を下記のとおり開催いたします。ご推薦いただいた実行委員の方には、第1回実行委員会議の開催通知を改めて後日送付いたしますので、ご承知おきください。

記

- 1 推薦人数 1名
- 2 提出書類 令和4年度青少年健全育成推進大会実行委員推薦書
- 3 提出期限 令和4年4月8日(金)
- 4 提出先及び
問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会 生涯学習課
電話 0438-62-3743 (直通)
FAX 0438-63-9680
Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp
- 5 添付文書
 - ①「令和4年度 青少年健全育成推進大会 実行委員推薦書」(1部)
 - ②参考資料「実行委員の推薦について」(1部)
 - ③市民会議パンフレット(1部)

第1回実行委員会議の日程について

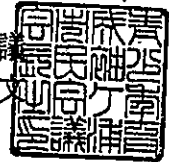
- 日時 令和4年4月22日(金) 午後7時から
- 場所 市役所旧館3階大会議室



青育市第50号
令和4年3月25日

公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

青少年育成袖ヶ浦市民会議
会長 二宮 義文



令和4年度青少年育成袖ヶ浦市民会議の理事について（依頼）
早春の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、青少年の健全育成にご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、貴団体に加入していただいている青少年育成袖ヶ浦市民会議ですが、理事を「青少年育成袖ヶ浦市民会議規約」の第8条第2項により、各関係団体から推薦された方に務めていただくこととなっております。

つきましては、お手数をおかけいたしますが、令和4年度における貴団体からの推薦者について、別紙「理事推薦書」を提出くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 提出書類 理事推薦書 1枚
2. 提出期限 令和4年5月16日（月）
※提出期限以降に団体の長が確定する場合は、担当までご一報ください。確定後に推薦書の提出をお願い致します。
3. 提出先及び
問合せ先 袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課
〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1 TEL62-3743
Email sode30@city.sodegaura.chiba.jp
4. 理事会日程 青少年育成袖ヶ浦市民会議第1回理事会について、下記の日程で開催を予定しております。推薦いただいた理事へは別途通知いたしますが、予めご承知おきください。

日時：令和4年6月1日（水）午後3時から
会場：袖ヶ浦市役所旧館3階大会議室

令和4年度 市民会館・公民館等 職員録

教育委員会			
職名	氏名	備考	
教育長	御園 朋夫		
教育部長	小阪 潤一郎	教育部教育総務課より	
市民会館 坂戸市場1566 62-3135			
職名	氏名	備考	
館長	濱崎 雅仁		
副主幹	三沢 徹		
副主査	馬 潤 貴 裕		
副主査	中 條 はるな		
平川公民館 横田115-1 75-2195			
職名	氏名	備考	
館長	中 畑 浩 治		
顧問	今 宮 公 雄		
主査	林 涼 子		
副主査	嘉 茂 尚 人		
主事	南 端 彩 桜 里	福祉部介護保険課より	
長浦公民館 蔵波513-1 62-5713			
職名	氏名	備考	
館長	塩 谷 利 之		
顧問	地 引 等		
主査	鈴 木 恵 子		
主査	前 田 雅 之	教育部郷土博物館より	
副主査	富 士 井 雄 太		
根形公民館 下新田1277 62-6161			
職名	氏名	備考	
館長	大 田 知 司		
顧問	平 賀 栄 三 郎		
主幹	葛 田 陽 子		
主事	小 倉 康 嗣	都市建設部土木管理課主事	
平岡公民館 野里1563-1 75-6677			
職名	氏名	備考	
館長	鹿 嶋 章 夫		
顧問	在 原 徹		
主査	岡 本 ヤヨイ		
主任主事	前 田 優 太	福祉部障がい者支援課より	
生涯学習課 坂戸市場1-1 社会教育班:62-3743 文化振興班:62-3744			
職名	氏名	班名	備考
課長	高 浦 正 充		
班長	柳 井 健	社会教育班	教育部生涯学習課文化振興班より
副主幹	小 川 修 也		
副主査	宮 澤 彩 花		
主任主事	川 俣 雄 平		
主事	亀 井 翔 太		新規採用
班長	田 中 大 介	文化振興班	企画政策部企画政策課より
主幹	能 城 秀 喜		
副主査	石 井 祐 樹		企画政策部秘書広報課より
学芸員	鎌 田 望 里		
学芸員	助 川 諒		